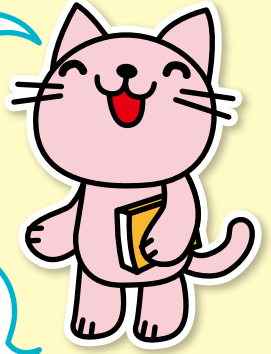




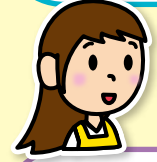
放射性セシウムは空気中にないって言うけど、やっぱり心配ね。

原発からの放出が減り、環境に放出されたものの再浮遊の程度も大きくないんだ。福島県による測定でも空気中の放射性物質が検出されることが少なくなっているよ。



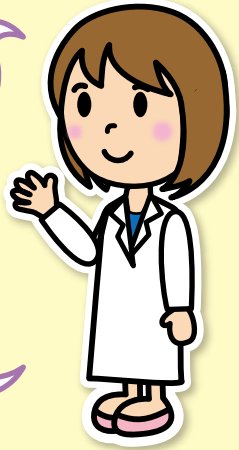
でも空間線量は高いわ。

それは空気中の放射性物質の量が多いのではなく、事故初期に放出され、地面や木々などに付着した放射性セシウムによるものなんだ。



風が強い日でもマスクは必要ないのかしら？

風が強い日でも、空気中の放射性セシウムの濃度は高くないので、その必要性は薄いと考えられます。



普段から窓は閉め切った方がいいの？

原発事故時のプルーム※1通過時には、窓を閉め切って屋内に退避することが有効です。現在は屋外の濃度が低いので、そのような対策は必要がないと考えられます。

※1:気体状の放射性物質が大気中を雲のような塊となって流れる現象

大気浮遊じんの測定活動(二本松ダーチャ村でのダストサンプリング) (出典)福島/いわき市放射線/放射能情報より

.....

サンプリング日時 2014.5.31 10:01-14:02 /サンプリングした空気量 192.7m³
 結果 / Cs-134:不検出<0.0001Bq/m³=0.1mBq/m³
 Cs-137:不検出<0.00008Bq/m³=0.08mBq/m³ (測定時間は約2日間)
 大量の空気を集めて、2日間の測定をしても検出できないほど低いレベルです。